

日本光学会平成 23 年度第 1 回常任幹事会議事録

日 時： 2011 年 7 月 5 日(火) 14：00～16：45

場 所： 応用物理学学会会議室

参加者： 武田幹事長，他 14 名

1. 第 193 回幹事会議事録の確認

- ・第 193 回幹事会議事録（案）は日付を修正することで承認された。

2. 報告事項

2-1. 「光学」関連報告

(1) 「光学」編集報告

- ・5号までの予算執行率が約37%であることが報告された。
- ・日本光学会60周年記念に関する準備状況が報告された。

2-2. 「Optical Review」関連報告

(1) 「Optical Review」編集報告

- ・インパクトファクター，現状での論文投稿数等が報告された。
- ・J-STAGE 新論文投稿審査システムについての説明がなされた。

(2) 「Optical Review」出版報告

- ・Springer との契約更新，費用細目等について説明がなされた。
- ・論文ダウンロード数，国外購読数等について報告された。

2-3. 講演会関連報告

(1) 第 36 回光学シンポジウム (2011. 7/7-8) 進捗報告

- ・事前予約では昨年度比で1割減という状況であることが報告された。

(2) Optics & Photonics Japan 2011 (2011. 11/28-30) 進捗報告

- ・要項の掲載について報告された。
- ・招待講演，光学論文賞の記念講演の予定について報告された。

(3) Optics & Photonics Japan 2012 進捗報告

- ・会場候補について説明された。

(4) 平成 23 年度電気関係学会北陸支部連合大会進捗報告

- ・9月17日(土)，18日(日)に福井大学文京キャンパスで開催されることが報告された。
- ・分担金の処理に関して報告された。

(5) 第 38 回冬期講習会 (2012. 1/19-20) 進捗報告

- ・テーマは「光散乱」を候補とし，講師について人選中であることが報告された。
- ・7月末までに講演内容を決定する予定であることが報告

された。

(6) 平成 24 年度四国支部合同講演会進捗報告

- ・平成 24 年度も他学会との合同開催を検討していることが報告された。

2-4. その他報告事項

(1) 協賛依頼について

- ・5件の申請がすべて承諾されていることが報告された。

(2) 会員動静について

- ・2名の会員増が報告された。

(3) 収支計算書について

- ・1月から5月末までの集計で，収入，支出ともに前年度の3分の2程度で推移していることが報告された。

(4) 日本光学会ホームページについて

- ・アクセスの傾向，ページビュー数，訪問数に関して報告された。
- ・更新に関しては業者に依頼する仕組みを準備していることが報告された。

(5) 光学奨励賞選考結果報告

- ・選考方法や経緯について説明され，2名の候補者と1名の予備候補者が選出されたことが報告された。

(6) 光学論文賞選考委員選出結果報告

- ・選考委員の選出結果について報告され，承認された。

(7) 日本光学会の移転について

- ・平成 23 年度の年間計画において，9月の幹事会からは湯島で行われること，3月の幹事会の日程が9日(金)に変更されることが報告された。

(8) 公益社団法人認定について

- ・応用物理学学会の公益社団法人化に伴い，日本光学会の正式名称が変更になったことが報告された。

(9) 高野光科学基金規定について

- ・高野光科学基金の規定について説明された。
- ・運用委員会を応用物理学学会，日本光学会，光設計グループから選出される委員で構成する案を応用物理学会理事会で審議する予定であることが報告された。

3. 審議事項，その他

(1) 国際協力支援金（欧文誌投稿料）申請について

- ・1件の補助申請が承認された。

(2) 海外学会との協定更新の件

- ・SPIE，OSA (Optical Society of America)，OSK (Optical Society of Korea) との MOU についての変更案が説明された。

- ・上記の変更を応用物理学会理事会に提案することが報告された。
- (3) 幹事推薦に関して
- ・幹事推薦についての依頼がなされた。

第 194 回幹事会

2011年9月20日(火)に、応用物理学会会議室(湯島)において開催されました。第1回常任幹事会議事録の確認、「光学」関連報告、「Optical Review」関連報告、第36回光学シンポジウム(2011.7/7-8)結果報告、Optics & Photonics Japan 2011進捗報告、Optics & Photonics Japan 2012進捗報告、平成23年度関西講演会進捗報告、平成23年度名古屋講演会進捗報告、第38回冬期講習会(2012.1/19-20)進捗報告、平成23年度北海道地区学術講演会進捗報告、第7回光応用新産業創出フォーラム(2012.2/24)進捗報告、第37回光学シンポジウム(2012.6/14-15)進捗報告、カラーフォーラム JAPAN 進捗報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、日本光学会ホームページ報告、光学奨励賞選考結果報告、光みらい奨励金関連報告、研究グループミーティング開催予定、幹事推薦関係報告、高野榮一光科学基金関係報告、国際協力支援金(欧文誌投稿料)申請、平成24年度予算案について審議および報告がなされました。詳しい幹事会議事録は第41巻第1号に掲載予定です。

第 257 回「光学」編集委員会

2011年9月16日(金)にアルカディア市ヶ谷において開催されました。今回は最初に、第41巻第6,7号の企画決定、第41巻第8号への第二次構想企画案からの繰り上げ、第41巻第9,10号の第二次構想案、第41巻第11,12号および追加企画分の第一次構想案の審議、第42巻第1,4号の号担当の決定が行われました。次に、第41巻第4号の「60周年記念小特集」企画について進捗状況の確認がなされました。「60周年記念小特集」企画は編集委員会内に4つの作業部会を設置しており、それぞれ担当者より状況報告がありました。続いて、「書評」進捗状況についての報告、光科学及び光技術調査委員会(関東・関西)の活動状況報告がありました。また、光科学及び光技術調査委員会での原稿確保の問題が議論され、改善に向けていくつかの試行案が出されました。その後、論文投稿・審査状況、各号の進捗状況、会計等の報告がなされました。最後に第42巻以降の「日本光学会の研究動向」のあり方について議論を行いました。

第 14 回光設計賞報告

公益社団法人応用物理学会分科会日本光学会光設計研究グループ企画の「第14回光設計賞」は、審査の結果下記の通り受賞者を決定しましたので報告いたします。受賞者：

○光設計大賞

該当者なし

○光設計優秀賞

「ホログラムを用いたレーザー光のスペckル低減技術」

倉重牧夫氏・石田一敏氏・高野倉知枝氏・大八木康之氏・渡部壮周氏(大日本印刷)

○光設計奨励賞

「低コヒーレンス動的光散乱法の高感度化」

中村崇市郎氏・佐藤悠貴氏(富士フイルム)、石井勝弘氏(光産業創成大学院大学)

「深い被写界深度をもつ光・画像処理融合型複眼内視鏡システム」

香川景一郎氏(静岡大学)、田中映治氏(パナソニックエレクトロデバイス)、山田憲嗣氏・谷田純氏(大阪大学)

表彰：11月28日～30日に大阪大学にて開催されるOptics & Photonics Japan 2011にて、以下のように授賞式、受賞記念講演を行う予定です。

○授賞式 11月30日(水) 13:30～14:10 コンベンションセンター3階MOホール

○受賞記念講演 11月30日(水) 9:00～11:00 コンベンションセンター3階MOホール

審査：審査は書類による1次審査(将来性、実用性、独創性に関して採点)の後、9名の審査委員に集まっていたいただき、1次審査の結果および各委員のコメントを考慮しつつ話し合いにより受賞者を決定しました。応募件数は13件でした。

問い合わせ先：三菱電機(株)先端技術総合研究所映像入出力技術部オプトメカニズムグループ 桑田宗晴
〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所1
電話 075-958-3034 E-mail: odp14@opticsdesign.gr.jp
URL: <http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>

光設計研究グループ第 48 回研究会「防災と光技術」

日時：2011年12月2日(金) 10:20～17:30

場所：板橋区立グリーンホール1階ホール(東京都板橋区栄町36-1)

主催：日本光学会光設計研究グループ

共 催：板橋区

プログラム：「光ファイバセンサによる建設構造物モニタリング」岩城英朗氏（清水建設）、「テラヘルツ電磁波を用いたガス検知」清水直文氏（日本電信電話）、「光ファイバ電流センサの電力設備への応用」板倉英治氏（高岳製作所）、「レーザー宇宙太陽光発電と光学技術」金邊忠氏（福井大学）、「衛星搭載センサの災害監視等への活用」成松義人氏（日本電気）、「防災用ライダーの開発と産業応用」椎名達雄氏（千葉大学）、「日本原子力研究開発機構の原子力災害ロボット（福島第一原子力発電所事故対応の概要）」岡田尚氏（日本原子力研究開発機構）、「CCTV 画像を活用した施設管理支援システム」昆太一氏（NTTアドバンステクノロジー/東北建設協会）

参加費：光設計研究グループ個人会員 4,000 円，光設計研究グループ学生会員 無料，一般 10,000 円，板橋区民・企業 7,000 円，学生一般 2,000 円

定 員：100 名

参加申込：氏名（フリガナ），所属，住所，電話，Fax，E-mail，参加区分（参加費参照），懇親会（無料）参加の有無を，E-mail/Fax/ 郵送にて下記申込先までお送りください。

申込先：三菱レイヨン(株) 中央技術研究所
機能材料研究グループ 入江菊枝
〒739-0693 広島県大竹市御幸町 20-1
電話 0827-53-8507 Fax 0827-53-8515
E-mail: k48reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先：日本電気(株) システム実装研究所 今井 浩
〒211-8666 川崎市中原区下沼部 1753
電話 044-435-1821 Fax 044-435-1096
E-mail: k48@opticsdesign.gr.jp
URL: <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

ODF '12, St. Petersburg 講演募集 (8th International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication)

光設計研究グループは，光学・フォトリソグラフィ設計と製造に関する国際学会 ODF '12, St. Petersburg を開催します。科学的・技術的な研究成果についての講演を募集しています。奮ってご応募ください。

期 日：2012 年 7 月 2 日(月)～7 月 5 日(木)

場 所：St. Petersburg (On the Boat “Vissarion Belinsky”)

主 催：日本光学会光設計研究グループ，National Research University of Information Technologies,

Mechanics and Optics, Rozhdestvensky Optical Society of Russia

募集内容：下記分野のトピックスに関する新しい研究で未発表のもの。レンズ/回折光学素子/偏光素子/フォトリソグラフィ結晶/光導波路/光学薄膜/マルチプレクサー/デマルチプレクサー/光 MEMS/レーザー/光増幅器/光ファイバー通信/情報処理光学/光記録/顕微鏡/照明光学系/リソグラフィ/光プリンター/三次元ディスプレイ/光シミュレーションに関する理論，設計，製造，評価，応用など。

応募資格：ありません。どなたでも応募できます。

発表方法：口頭講演もしくはポスター（英語での発表）。

講演申込方法：35 ワード以内の抽象的図表を含め A4 サイズ 2 ページ以内の原稿（いずれも英文）を下記 Web サイトよりお申し込みください（締切必着）。詳細は Call for Papers を参照ください。URL：<http://odf2012.ru/>

締 切：2011 年 12 月 20 日(火) 必着

問合せ先：M. Letunovskaya (St. Petersburg State Univ. of ITMO, Russia)

Kronverksky pr., 49, Saint-Petersburg, 197101, Russia

電話/Fax +7 (812) 457 18 87

E-mail: odf12@gmail.com

超解像国際シンポジウム International Symposium on Super-Resolution Imaging 2011

期 日：2011 年 12 月 12 日(月)

場 所：オークラアクロスシティ浜松（浜松市中区板屋町 111-2）

主 催：JST CREST，レーザ顕微鏡研究会

協 賛：日本光学会

参加費：無料

問合せ先：静岡大学 川田善正

電話 053-478-1069 Fax 053-471-1128

E-mail: SuperImaging@eng.shizuoka.ac.jp

URL: <http://optsci.eng.shizuoka.ac.jp/SuperImaging/>

第 16 回光集積回路欧州会議 (16th European Conference on Integrated Optics: ECIO 2012)

期 日：2012 年 4 月 18 日(水)～20 日(金)

場 所：Hotel Melia Sitges, Barcelona, Spain

主 催：ECIO 2012 運営委員会

論文締切：2012 年 2 月 15 日(水)

問合せ先：大阪大学大学院工学研究科電気電子情報工学
専攻 栖原敏明
電話 06-6879-7771 Fax 06-6879-7793
E-mail: suhara@eei.eng.osaka-u.ac.jp

詳細はホームページ <http://www.ecio2012.com> をご覧ください。

ドイツ・イノベーション・アワード「ゴットフリード・ワグネル賞 2012」募集

日本に縁の深いドイツ人科学者、ゴットフリード・ワグネルにちなんで名付けられたこの賞は、日独間の産学連携の促進を目的として技術革新を重視するドイツ企業により創設されました。本賞は日本のすぐれた若手研究者の、豊かな未来を創造する革新的な研究成果に与えられます。

応募資格：日本の大学または研究機関に所属する45歳以下の若手研究者（応募締切日時点）

応募対象：(1) 環境・エネルギー、健康・医療、安心・安全のいずれかの分野における応用志向型の研究、
(2) 次の産業分野において、ソリューションを提示する研究：自動車・輸送機器、化学品・素材、エレクトロニクス・フォトンクス、医療機器・診断技術、バイ

オテクノロジー・医薬品、ものづくり・製造プロセス・機械、エネルギー開発と供給技術（新エネルギーを含む）、(3) 現在進行中の研究、または過去2年以内に完了した研究成果。

賞金：最優秀賞400万円（1件）、優秀賞200万円（1件）、奨励賞100万円（3件）

副賞：ドイツの大学または研究機関に最長2か月間研究滞在するための助成金

審査方法：本賞の共催企業の技術専門家による予備審査の後、常任委員と専門委員からなる選考委員会において受賞者を決定します。

応募方法：電子申請システムで受け付けます。詳細はドイツ・イノベーション・アワードのホームページをご覧ください。 <http://german-innovation-award.jp/index>

応募締切日：2011年12月15日（木）必着

問合せ先：ドイツ・イノベーション・アワード事務局
〒102-0075 東京都千代田区三番町2-4 三番町KSビル5F 在日ドイツ商工会議所内
電話 03-5276-8819 Fax 03-5276-8733
E-mail: info@german-innovation-award.jp

日本光学会 *news* の掲載申込先：

〒761-0396 高松市林町新町2217-20 香川大学工学部知能機械システム工学科 石丸伊知郎
電話 087-864-2325 Fax 087-864-2369 E-mail: ishimaru@eng.kagawa-u.ac.jp

なお、掲載申込は原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準（<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>）をご確認ください。

日本光学会平成23年度幹事(*常任幹事)

幹事長:	武田 光夫* (電通大)	
副幹事長:	谷田 純* (阪大)	伊藤 雅英* (筑波大)
前幹事長:	谷田貝豊彦 (宇都宮大)	
庶務幹事:	宮武 直樹* (リコー)	石橋 茂雄* (NTT)
	上窪 淳二* (HOYA)	野村 博* (東芝)
	西原 義雄* (富士ゼロックス)	横田 正幸* (島根大)
	駒井 友紀* (日本女子大)	石丸伊知郎* (香川大)
『光学』編集幹事:	相津 佳永* (室蘭工大)	鈴木 裕之 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事:	植田 憲一* (電通大)	中楯 末三* (東京工芸大)
国際協力幹事:	成瀬 誠 (情報通信研究機構)	白井 智宏 (産総研)
産学協力幹事:	長嶋 千恵 (豊田中研)	渡部 一雄 (東芝)
将来問題・人材育成・男女共同参画 担当幹事:	駒井 友紀 (日本女子大)	
電子化担当幹事:	田中 哲 (防衛大)	
事業・企画担当幹事:	式井 慎一 (パナソニック)	辻 俊彦 (キヤノン)
	中野 貴敬 (三菱電機)	瀧川 雄一 (ニコン)
	小灘 毅 (オリンパス)	緒方 伸夫 (シャープ)
	尾藤 洋一 (産総研)	岸本 康 (凸版印刷)
	野口 一能 (コニカミノルタオプト)	原田 康浩 (北見工大)
	四方 潤一 (日大)	中嶋 芳雄 (富山大)
	大平 泰生 (新潟大)	富木 政宏 (静岡大)
	日坂 真樹 (大阪電通大)	似内 映之 (和歌山大)
	原口 雅宣 (徳島大)	小西 直樹 (九州工大)
